

国際運輸労連 (ITF)

第 44 回世界大会 2018 年 10 月 15 日 (シンガポール) 路面運輸部会総会

報告書

路面運輸総会は 2018 年 10 月 15 日に開催された。

議題 1：議題の採択

総会参加者は議題を採択した。

議題 2：報告者、開票立会人、投票集計人の選出

ジャスティナ・マツゼウスカ (英国) が報告者に選ばれた。マット・ドレイパー (英国) と マヌガス・フォルク (スウェーデン) が投票立会人および開票集計人に選ばれた。

議題 3：大会テーマ文書

書記次長が路運輸部会の優先課題に焦点をあてた大会テーマ文書についてプレゼンを行った。大会テーマ文書に関する議論は議題 4「活動計画」に関する議論とともに行われた。

総会代議員は大会テーマ文書を採択した。

議題 4：活動計画

会場から多くの発言があったが、その概要は以下の通りだった：

- XPO、DHL、IKEA といった小売業者や経済的供給業者を標的としたキャンペーンを展開することが重要だ。
- インドの DHL では依然として法律違反や非倫理的な労働慣行が実施されている。
- 意味ある進展が見られず、IKEA との対話は途絶えた。総会参加者は対 IKEA キャンペーンを継続することを承認した。
- 警察の汚職や路面運輸労働者への嫌がらせについて、引き続きアフリカの労働者を支援するよう議長が訴えた。

- フィリピンの加盟組合がジープニーの労働者の窮状が続いていると訴えた。議長はフィリピンの紛争について受け止め、書記局が支援を提供するよう提案した。
- NURTW 労組がナイジェリアでの大きな進歩について報告した。また、政府から支援を受けたことで、向こう 5 年間も継続的に組織人員の拡大を図れそうだと述べた。
- インドのマハラシュートラ州の路面運輸労働者は組合員の労働条件の引き上げに成功したが、依然として組合活動に参加したことを理由に解雇される恐怖に晒されていると報告した。

代議員は 2019-2023 年の路面運輸部会の優先事項を採択した。

トール憲章

議長が最近調印された、トール・グローバル憲章について報告した。同憲章の詳細を全ての路面運輸加盟労組に共有することが決まった。

パネルディスカッション：「水準を引き上げる」

路面運輸産業内の「水準を引き上げること」をテーマとしたパネルディスカッションを行った。路面運輸部会副議長のフランク・モラーレスが討論のファシリテーターを務めた。

以下のパネリストが登壇した：

- ウンベルト・デ・プレット (国際路面運輸使用者協会：IRU)
- リック・ウィルモット (トール)
- ルーワン・スバシング (ITF 法務部長。ILO の活動について講演)
- ウィルマ・クレメント (女性代表)
- サム・マッキントッシュ (青年代表)

総会参加者は以下を確認した：

- 最も倫理的かつ組織化された企業が成功できる条件を整える必要がある。
- サプライチェーンにおいて経済的使用者が果たす役割ゆえに、彼らに責任を取らせる必要がある。
- 今後、交通運輸労働が力を構築していく上で、セイフレート（安全報酬）とその実施の徹底の両要素が重要だ。

都市交通委員会の構成

路面部会総会参加者は、部会を代表する都市交通委員会（UTC）委員のポストを新設することを承認した。

DHL に関する近況

TUMTIS 労組がトルコの DHL の状況について近況を報告し、ITF の継続的支援に感謝の言葉を述べた。しかし、闘いは終わっていないと伝えた。

議論の中で、会場から以下のような意見が出た：

- DHL を組織する加盟組合は、DHL との協定書締結について、一般には進捗が見られるが、DHL のサプライチェーンと下請けのモデルには依然として問題がある点を確認した。
- 中南米と北米の DHL ネットワークを強化する必要がある。
- 議長は DHL エクスプレス・トルコを解雇された 7 人の労働者を支援する TUMTIS 労組の闘いに引き続き連帯を差し伸べるよう求めた。

議題 5：動議

総会は決議委員会より路面運輸部会に付託された以下の動議を検討した：

第 31 号動議：セイフレート（安全報酬）と顧客責任を迫及するグローバル闘争の強化

総会参加者は同動議を採択した。

議題 6: 選挙

以下の役員が選挙を行うことなく選出された：

議長	トニー・シェルダン（オーストラリア、TWU、 2019 年 6 月 1 日まで） ジェームズ・ホッフア（米、チームスター労組、 2019 年 6 月 1 日以降）
第 1 副議長（旅客）	フレミング・オーバーガード（デンマーク、3F）
第 2 副議長（貨物）	ビクター・ルイス・ベラスケス（アルゼンチン、 FNTCOTAC）
第 3 副議長（UTC 担当）	ウォルサン・リエム（韓国、KPTU UTC）
女性労働者代表	ウィルマ・クレメント（バルバドス、BWU）
青年労働者代表	ジャスティナ・マツゼウスカ（英国、UNITE）

総会参加者は、アフリカ、アラブ、アジア太平洋の路面運輸委員会のメンバーの候補者の確認を書記局に委任し、別紙 1 の路面運輸部会運営委員会の構成を承認した。

議長は 2019 年 6 月 1 日に路面運輸部会の議長を辞任する予定だと発表し、これまでの支援に対し、総会参加者に謝辞を述べた。

総会参加者は、2019年6月1日以降はジェームズ・ホッフア（米国、チームスター労組）が議長を引き継ぐことを承認した。

総会参加者と内陸運輸部会ヘッドは議長のこれまでの活動と支援に謝辞を述べた。

議題 7：その他

小売りのサプライチェーン

総会参加者は、次の大会までの期間、活動する小売サプライチェーン作業部会を設置することと、その構成は当該キャンペーンの参加組合とすることを承認した。

この作業部会の活動報告については、2019年に開催する路面運輸運営委員会に提出する。また、サプライチェーン関係のプログラムに参加している主なリーダーをプロジェクトの継続期間に限り、路面運営委員会の委員に新たに加えることも決まった。

倉庫

倉庫・ターミナル労働者作業部会の活動は重要であるため、当該プロジェクトの継続期間に限り、路面運営委員会の委員に以下のメンバーを新たに加えることも決まった：

- 議長 - ピーター・ロヴォクヴィスト (スウェーデン、STF)
- 倉庫・ターミナル労働者作業グループの副議長 - マット・ドレイパー (英国、UNITE)

総会参加者はこの勧告を承認した。

路面運輸部会運営委員会
2018年10月15日現在

部会役員	
議長	トニー・シェルダン (オーストラリア、TWU、2019年6月1日まで) ジェームズ・ホッフア (米、チームスター労組、2019年6月1日以)
第1副議長	フレミング・オーバーガード (デンマーク、3F)
第2副議長 (貨物)	ビクター・ルイス・ベラスケス (アルゼンチン、FNTCOTAC)
第3副議長 (UTC 担当)	ウォルサン・リエム (韓国、KPTU UTC)
女性労働者代表	ウィルマ・クレメント (バルバドス、BWU)
青年労働者代表	ジャスティナ・マツゼウスカ (英国、UNITE)
アフリカ	
議長	フセイニ・イドリス (ガーナ、GTPCWU)
副議長	ゴーラ・コウマ (セネガル、URS)
副議長	シャニター・ビルンギ (ウガンダ、AGTWU)
アラブ地域	
議長	アミネ・アフアネ (アルジェリア、FNCGP)
副議長	カイス・ムロアー (チュニジア、FNT)
アジア太平洋	
議長	マイケル・ケイン (オーストラリア、TWU)
副議長	アジャイ・クマール・ライ (ネパール、Netwon)
副議長	K・ナタラジャン (インド、GTCEPUF)
副議長	杉山豊隆 (日本、運輸労連)
女性労働者代表	シーラ・ナイカワデ (インド、MSTKS)
青年労働者代表	空席
欧州 (ETF 路面運輸部会)	
議長	ロベルト・パリーロ (ベルギー、ACV トランスコム)
副議長	フレミング・オーバーガード (デンマーク、3F)
副議長	エイドリアン・ジョーンズ (英国、UNITE)
女性労働者代表	ミリアム・クレット (フランス、FO 運輸部門)
青年労働者代表	空席
中南米・カリブ海地域	
議長	ベニート・ベヘーナ・ロメ (メキシコ、ATM)
副議長	パブロ・ヒューゴ・モヤノ (FNTCOTAC、アルゼンチン)
副議長	ルリヴァル・ヴィエイラ (CNTTT、ブラジル)
副議長	ウィルマ・クレメント (バルバドス、BWU)
北米	

共同副議長	レン・ポリエール(カナダ、UNIFOR)
共同副議長	ジェームズ・ホッフア(米国、チームスター)
Co-Opted Members	
小売りサプライチェーン作業部会の議長	未定
倉庫・ターミナル労働者作業グループの議長	ピーター・ロヴオクヴィスト(スウェーデン、STF)
倉庫・ターミナル労働者グループの副議長	マット・ドレイパー(英国、UNITE)